

るろライフの禮

スローライフ通信 第15号
平成20年1月1日発行
編集：スローライフ広報委員会
社会福祉法人
和貴会
http://www.slowlife.or.jp

ケアハウス
スローライフ生駒
〒630-0266
奈良県生駒市門前町8番33号
電話：0743-75-1525
FAX:0743-75-1501
介護老人保健施設
スローライフ八尾
〒581-0844
大阪府八尾市福栄町1丁目12番地
電話：072-990-0100
FAX：072-990-0022

初春のおよろこびを申し上げます。

旧年中はお世話になり、誠にありがとうございました。
本年も宜しく願い申し上げます。

平成二十年元旦

地域の方々と共に
生きる喜びを感じたい

社会福祉法人和貴会 理事長 池田 貴彦



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は多大なご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

さて平成も二十年目を迎え、我々の住むこの国においては、経済、産業、教育をはじめ各分野で新たな取り組みがなされるなど、世の中が生まれ変わるうとしていくときだと感じています。そうした社会にあつて「社会福祉法人和貴会」としましては、これまで大切にしてきた思いを今一度確認し、昇華させ、さらに前進していきたいと考えております。

私たちは、地域の方々に、より一層の安心と笑顔を持っていただくような研鑽に励み、お互いに生きる喜びを感じていきたいと切に願っております。

そうした理想に近づけるため、今の現実を直視し、一人ひとりが、いま出来ることを一歩ずつ着実に行動に移していきます。

また本年秋には、地域密着型『スローライフ千里』のオープンを予定しています。生駒、八尾、千里、それぞれの特徴を生かしつつ、その地域の方々と共に歩んで参りたいと考えている次第です。

今年も更なるご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十年元旦

夢に向かいあい、
すばらしい
結果を出そう

スローライフ八尾 施設長 藤山 進



明けましておめでとうございます。

輝かしい年頭を迎え、ご挨拶を申し上げます。

ご利用者様はじめ、ご家族の皆様方は今年も新たなお気持ちで新年を迎えられたかと思えます。

さて、これからの老人保健施設は高齢化社会が進んでいくことで、その重要性がますます高まってまいります。利用者様の持てる能力を高めていき、自分らしく生活して頂くよう、我々は介護・医療・看護・リハビリの視点から支援するのが使命であり、また生き甲斐

いきいきと安心して
生活を送ることが
できるように

スローライフ生駒 施設長 田中宏和



明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃はスローライフ八尾、スローライフ生駒に多大なご支援、ご協力を頂きまして大変ありがとうございます。私共の施設も八尾で4年目、生駒で6年目を無事に迎える事が出来たことに厚くお礼を申し上げます。

さて、このたびの制度改正で示された基本的方向性につきまして、「予防重視型システムへ

であります。支援の目指す所が達成されれば、利用者様の笑顔に囲まれ、本来望んでおられる在宅での生活を楽しんで頂くことも夢ではないと思えます。

そのためにもスローライフ八尾は、周辺地域と密に連携して、当施設が有する多職種・多機能性と、在宅を結ぶ在宅支援機能を更に充実させていく必要があるかと思えます。利用者様、ご家族様と共に、我々スタッフと夢に向き合いながら、有意義な施設生活を通して素晴らしい結果が生まれることを願っております。

今年「子年」でコマネズミの働き、ネズミ算のように新しい事が増えるように、皆様方の暖かいご支援を賜り、きつと良い年であることを願って、スタッフ一同頑張りしたいと思いますのでよろしく御願い申し上げます。

の転換「新たなサービス体系の確立」「サービスの質の確保、向上」など、施設にとつて活動の機会が拡大され、方向性が示されましたが、同時に行われた介護報酬改定では、施設の経営を大きく圧迫することになっております。このことが我々福祉に従事する者以上に、利用者様に対して大きな負担を強いるものになっていることは誠に残念であります。

我が国日本は世界一の高齢化社会を迎えて、ますます大変な時節となっておりますが、利用者様が生涯を、いきいきと安心して生活を送って頂けますように、職員一同誠心誠意、努力と研鑽に励んでまいりますので、今後とも入居者様ご家族様のご支援よろしく御願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。